

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 3 年 6 月 10 日

事業所名 あすなる花川北

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1		利用人数が多い時には狭いので活動内容を工夫しています。
	②	職員の配置数は適切である	3	2		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている			5	建物の構造上バリアフリーに対応していません。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1		保護者のアンケートを実施し、結果をスタッフ間で共有し、改善していくように務めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている業所の会報やホームページ等で公開している	4	1		事業所以外の職員に評価してもらっています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			外部研修や毎月社内研修を行っています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5			児童発達支援管理責任者が作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1		プログラム担当者が意見を出し、スタッフと話し合って立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			バリエーションを増やし、新しい活動に取り組んでいます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1		今はコロナの影響で中々実践できませんが、毎月イベントを決めて計画担当のスタッフが話し合いを決めています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	2		話し合い共有しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1		毎日ではありませんが話し合い共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			システムが導入され、毎日記録しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5			児童発達支援管理責任者が行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	4	1		スタッフ間で話し合い、計画を立てて行っています。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			児童発達支援管理責任者が行っています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5			学校からのお便りや時間割をもらっています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		3	2	現在、受け入れていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	1		情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	2		現在、該当する児童はいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1		連携しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		3	2	交流する機会はありません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	1		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			支援記録や送迎時に共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1		4	現在行う事が出来ていないが、学習会などに参加し支援の機械を設けたいと考えています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5			契約時に必ず説明を行っています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			マニュアルを活用し、臨機応変に対応しています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	1	2	最近ではコロナ化でイベントや茶話会など開催ができていませんが、今後開催を考えています。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			迅速かつ適切に対応しています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			お便りを毎月発行しています。
	㉕	個人情報に十分注意している	5			十分注意しています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			配慮しています。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4	1	改善が必要です。
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5			社内研修を行っています。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			毎年定期的に避難訓練を行っています。

非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			社内研修を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	3		現在、該当するケースはありません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1		保護者からの情報を共有し対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			ヒヤリハットがあった場合は必ず作成しています。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。